



# わかれら世紀の朝を行く

## 小高中学校記念誌 特集（感想）

### ◎ 生徒

(○数字は人数)

- ☆小高中の歴史がわかって嬉しかった、感動した⑯
- 年代別の写真や表があり、見やすかった
- △かつての生徒数が多いことに驚いた⑦
  - ◇前は、正面玄関に階段があり、職員室が2階だったことに驚いた⑤
  - ▽また人数が増えて、にぎやかで楽しい学校になってほしい③
    - ◇記念誌が作られて良かった、ありがとうございました⑤
    - ◇家族が小高中卒で、嬉しそうに読んでいた、親戚とも話ができた⑩
  - △卒業生の方の文章が楽しかった、今の自分たちにとり、とても温かく感じた③
  - ☆優勝や金賞が多く、バレー・吹奏楽・野球が全国レベルだったことに驚いた⑯
  - 群青の作られた経緯がわかり、心を込めて歌っていきたい⑥
    - ☆震災の記事があったが、目をつぶったままではダメだと思った
    - 津波はとても大きく、小高駅まできていたことに驚いた③
      - △再開できて良かった、本校舎で学べることは幸せと思った
  - ▽小高中に誇りと自信を強く持ちたいと思った、小高中の生徒で良かった⑤
  - ▽自分たちが新しい歴史を作ろう、頑張ろうという気持ちになった④
    - 長い歴史を知るほど自分の学校への愛着や喜び、自信が生まれた②
      - ◇小高中のすばらしさを伝えていきたい、自分も歴史に残ることがしたい⑥
      - ◇歴代の校長先生がお元気で、文章も載っていて、貴重だと思う④
        - ☆校長先生の名札があり驚いた、それほど大事にしてきたと感じた⑥
        - △校長先生の小高中に対する思いが伝わった

### ◎ 保護者

- 私たちも知らない小高中の歴史がわかり、とても楽しかった③
- ◇震災直後の状況、教職員の対応がわかった、生徒・住民のためにありがとうございます②
  - ☆懐かしく思い出した、歴史もよく書かれている。生徒が増えるよう願います②
  - △記念誌を読んで自分の母校のように感じた、記録が残されていて誇りに思う
  - 本校舎で学べるようになり、今では良かったと思う
- ▽写真や記録をもとに、家族や世代間の話が交流できて楽しい時間を過ごせた
- 記念の年の今、自分の母校に子どもが通える喜びや誇りを実感した③
- ◇卒業生の親としても学校を守り、伝統を忘れずにいたい
- ☆新しい小高中の歴史が始まりに期待、わかれら世紀の朝を行く～正にその通りです②



たくさんの感想をいただき、ありがとうございました。生徒たちが「小高中の歴史を知って、自信と誇りを持った、小高中の生徒で良かった、自分も頑張ろうと思った」のことばに感動しました。津波や震災そして群青が誕生した思いにふれ、伝えていくという意志が見られ、頼もしく思いました。2月、「百里を行く者は九十里を半ばとす」の心意気で！

【春を待つ 小高中の木々】

がんばろう小高！ また会おう群青の町で♪

【校長 荒木清隆 小高中学校 44-2023】